



交通ルールを守って安全に登下校 交通安全教室

5月24日(金)、津奈木小学校で交通安全教室が開かれ、警察署と交通安全母の会の人たちが横断歩道の安全な渡り方などを児童たちに指導しました。同会長の石田ミサ子さん(桜戸)は「私たちはいつも皆さんのことを見守っています。地域の人へのあいさつと交通ルールを守ることを心がけて安全に登下校しましょう」と児童たちに話していました。



↑左右の安全確認をして横断歩道を渡る児童たち

↓大きく育ったサラダ玉ねぎを収穫する児童



地元の恵みを全国へ 津奈木小学校サラ玉収穫・出荷

5月9日(木)、津奈木小学校の児童たちが育てたサラ玉の収穫体験が開かれました。収穫したサラ玉は株式会社食文化の協力のもと本校の児童たちが制作した商品ページで販売。300箱が完売しました。同月14日(火)に実施された出荷作業では、サラ玉と児童たちが書いた感謝の手紙と一緒に同梱され、全国の購入者へ送られました。

これからも健やかに 長原ミサエさん 100歳祝い

5月9日(木)、長原ミサエさんが(古中尾)が100歳の誕生日を迎え、町長から賞状や記念品、花束が贈られました。ご家族にお話しを伺うと「施設に入って長い年月が経ちましたが、こうして無事に100歳を迎えることができ大変うれしく思います。これからも健やかに過ごせることを願っています」と話していました。



↑ご家族からもお祝いの言葉が贈られました

↓表彰を受けた子どもたち



たくさん本を読みました 読書表彰・おはなし会

4月21日(日)、つなぎ文化センターで図書館貸出ベストテンの表彰とおはなし会が開かれました。これは、1年間に図書館で多く本を借りた人を表彰するもの。1位は長友優華さん(竹中)の279冊でした。表彰式後は町図書館職員の西村さん、新立さんとおはなしボランティアの日野さん、福田さんによる絵本の読み聞かせがありました。

↓播種の儀で種をまく代表者たち



↑「えいっ!」と力強いかけ声でくわ入れをする林さん

初の献穀事業、豊作を祈る 清祓祭・播種祭

秋の皇室行事「新嘗祭」で献上される米と粟を育てる献穀事業。毎年全国で実施され、各県内で1か所が指定されます。熊本県では本町の林賢二さん・恵子さん(倉谷)の田んぼが献穀田に選ばれました。132回を迎える本行事で本町が選ばれるのは初めてのことです。

5月15日(水)には献穀田を清める「清祓祭」と稲の種を苗床にまく「播種祭」が開かれました。清祓祭では神職が田を清めた後、献穀者の林賢二さんがくわ入れ。播種祭では町献穀事業推進協議会会長の山田町長と副会長の白坂主税さん(JAあしきた代表理事組合長)、林夫妻が苗床に種を満遍なくまきました。

神事終了後は直会が開かれ、林さんは「県の代表として推薦していただき、光栄に思います。献上米を栽培するにあたって私たちが持っている全ての力を注いでいきますので、皆さまのご協力をお願いします」と話していました。今後は田んぼに苗を植える御田植祭が6月22日(土)に開かれる予定です。

津奈木町の情報発信

津奈木町ホームページ



ふるさと納税、観光、福祉、防災情報など皆さんに必要な行政情報を掲載しています。



つなぎぐらし(津奈木町移住定住サイト)



町への移住・定住を考えている人に向けた観光・産業や支援制度、空き家情報などを紹介。



有線放送情報



最新の放送内容を町ホームページで確認できます。
※放送日から1週間公開。



津奈木町公式 LINE



津奈木町のイベント情報や防災情報を発信しています。



津奈木町公式Instagram



津奈木の見どころ、イベント、景色などインスタ映えするものを紹介。



津奈木町公式フェイスブック



イベントや旬な情報などタイムリーなニュースを紹介。



つなぎ、美尻(津奈木町観光サイト)



食・自然・アートなど津奈木の魅力を紹介。

